

ウーマン スマイル カンパニー
senshukai

株式会社 千趣会 (東証1部 : 8165)

2016年度 第2四半期決算説明会

2016年7月28日

↑innovate
for Smiles 2018

1. 2016年度第2四半期連結業績について
2. セグメント別概況について
3. 2016年度第2四半期までの計画対比
4. 2016年度連結業績予想について
5. その他

1. 2016年度第2四半期連結業績について


for Smiles 2018

2016年度第2四半期連結決算損益（対前年同期比）

（単位：百万円）

	15年第2Q実績		16年第2Q実績		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	68,161		65,898		△2,263	△3.3%
売上原価	36,451	53.5%	34,377	52.2%	△2,074	△1.3%
売上総利益	31,710	46.5%	31,520	47.8%	△190	1.3%
販管費	32,864	48.2%	31,924	48.4%	△940	0.2%
営業利益	△1,154	△1.7%	△403	△0.6%	751	1.1%
経常利益	△1,063	△1.6%	181	0.3%	1,244	1.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△1,219	△1.8%	162	0.2%	1,381	2.0%

◆ 売上高：通信販売事業での昨年から続く継続会員※の減少による売上減、衣料品及び関連商品の苦戦

※継続会員：前年度購入かつ今年度購入者

◆ 営業利益：売上減少となるも原価率低減による粗利改善と販管費削減による利益改善

2016年度第2四半期連結貸借対照表 (対前年度末比)

(単位：百万円)

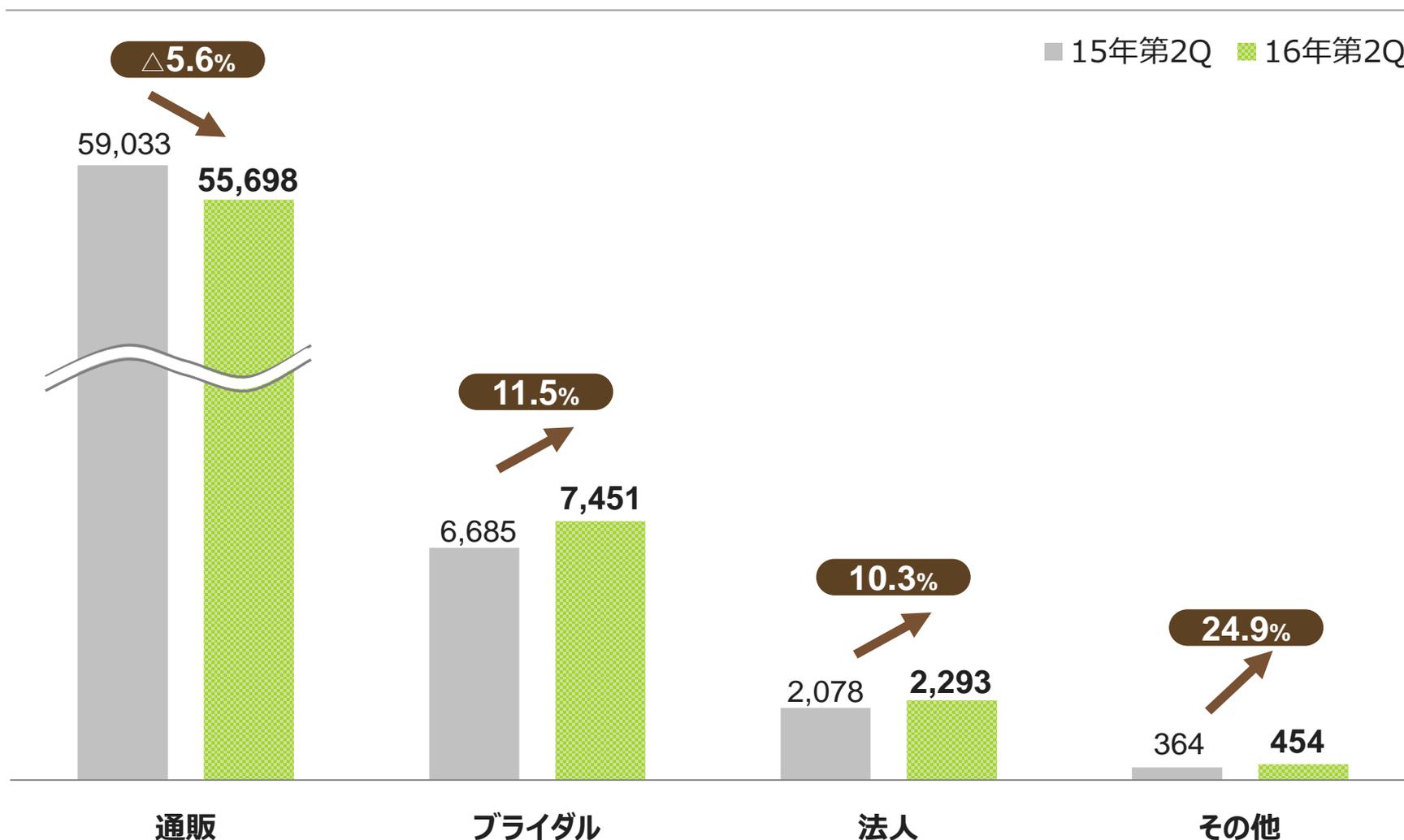
	15年末	16年第2Q末	増減額	コメント
資産の部				
● 流動資産	51,947	46,739	△5,208	<ul style="list-style-type: none"> ■ 未収入金：△26億円 ■ 現金及び預金：△11億円 ■ その他(為替予約等)：△18億円
● 固定資産	53,404	50,932	△2,472	<ul style="list-style-type: none"> ■ 有形固定資産：△8億円 ■ 投資その他の資産：△10億円
資産合計	105,352	97,672	△7,680	
負債の部				
● 流動負債	31,410	28,386	△3,024	<ul style="list-style-type: none"> ■ 買掛金：△6億円 ■ 一年内償還予定社債：△4億円 ■ その他(未払金等)：△20億円
● 固定負債	20,236	20,314	78	
負債合計	51,647	48,701	△2,946	
純資産の部				
● 株主資本	57,159	57,349	190	
● その他の包括利益累計額	△3,481	△8,422	△4,941	<ul style="list-style-type: none"> ■ 繰延ヘッジ損益：△35億円 ■ その他有価証券評価差額金：△7億円
● 非支配株主持分	27	44	17	
純資産合計	53,705	48,971	△4,734	
負債・純資産合計	105,352	97,672	△7,680	

(単位：百万円)

	15年第2Q	16年第2Q	増減額	16年2Qの主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	3,141	1,519	△1,622	<ul style="list-style-type: none"> ■ 減価償却費：+16億円 ■ その他の流動資産の減少：+25億円 ■ その他の流動負債の減少：△25億円
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,653	△617	3,036	<ul style="list-style-type: none"> ■ 有形固定資産の取得による支出：△13億円 ■ 有形固定資産の売却による収入：+9億円 ■ 無形固定資産の取得による支出：△4億円
財務活動による キャッシュ・フロー	10,844	△2,005	△12,849	<ul style="list-style-type: none"> ■ 長期借入金の返済による支出：△12億円 ■ 社債の償還による支出：△4億円 ■ 配当金の支出額：△2億円
現金及び 現金同等物の期末残高	18,309	13,127	△5,182	

連結セグメント別売上高（対前年同期比）

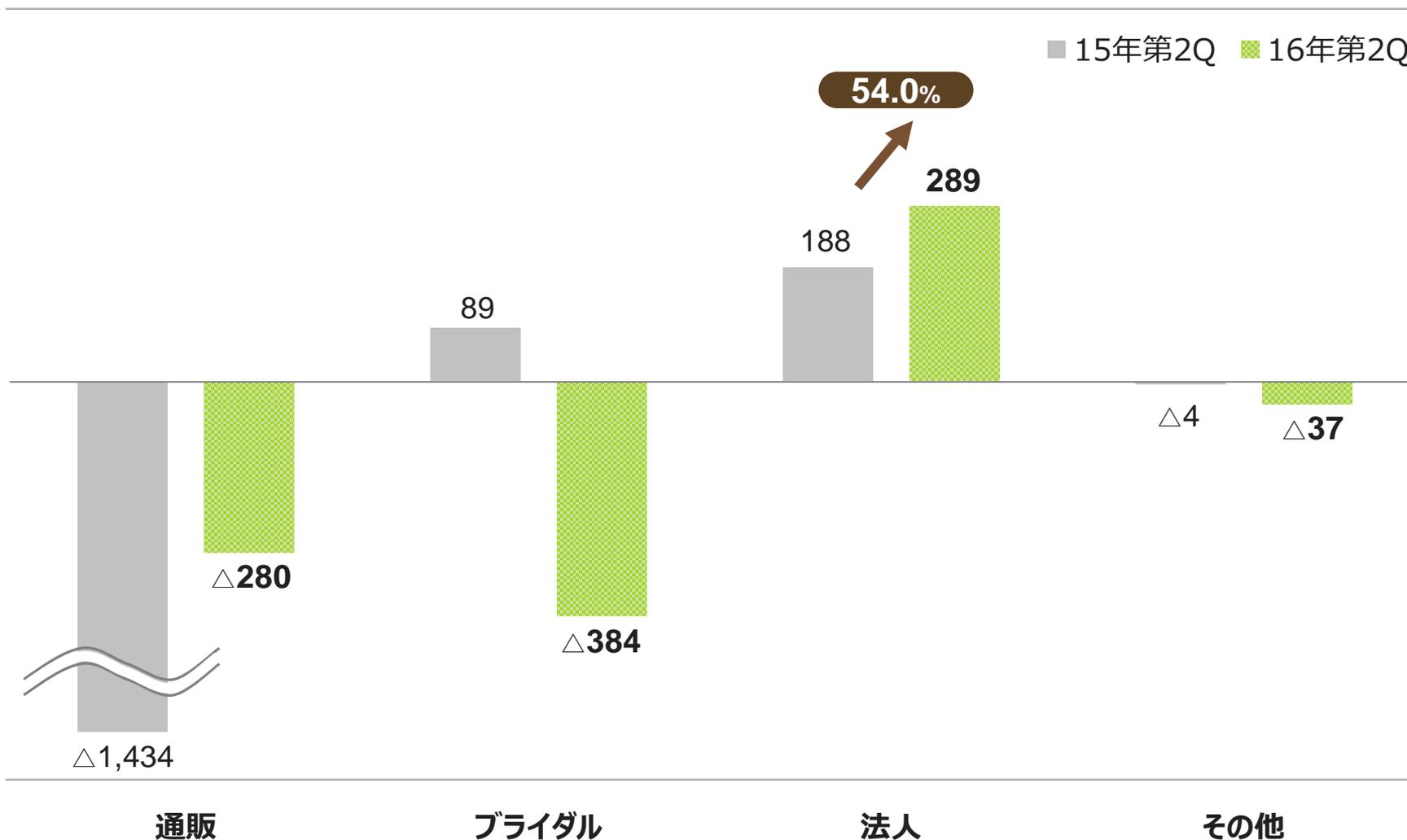
（単位：百万円）



※その他事業とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

連結セグメント別営業利益（対前年同期比）

（単位：百万円）



※その他事業とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

2. セグメント別概況について

innovate
for Smiles 2018

通販事業の概況（対前年同期比）

	15年第2Q	16年第2Q	増減	要因
売上高（百万円）	59,033	55,698	△3,335	
営業利益（百万円）	△1,434	△280	1,154	
半期購入者数（万人）	258.4	240.7	△17.7	■ 継続会員の減少による減
半期新規会員数（万人）	40.2	39.4	△0.8	
1件当たり受注単価（円）	10,325	10,612	287	■ 商品単価の上昇による受注単価増
1人当たり半期注文回数（回）	2.08	2.01	△0.07	
カタログ部数（万部）	3,778	4,410	632	

※半期購入者数以下の数値は通販事業の中の単体（頒布会事業を除いた）数値

売上高

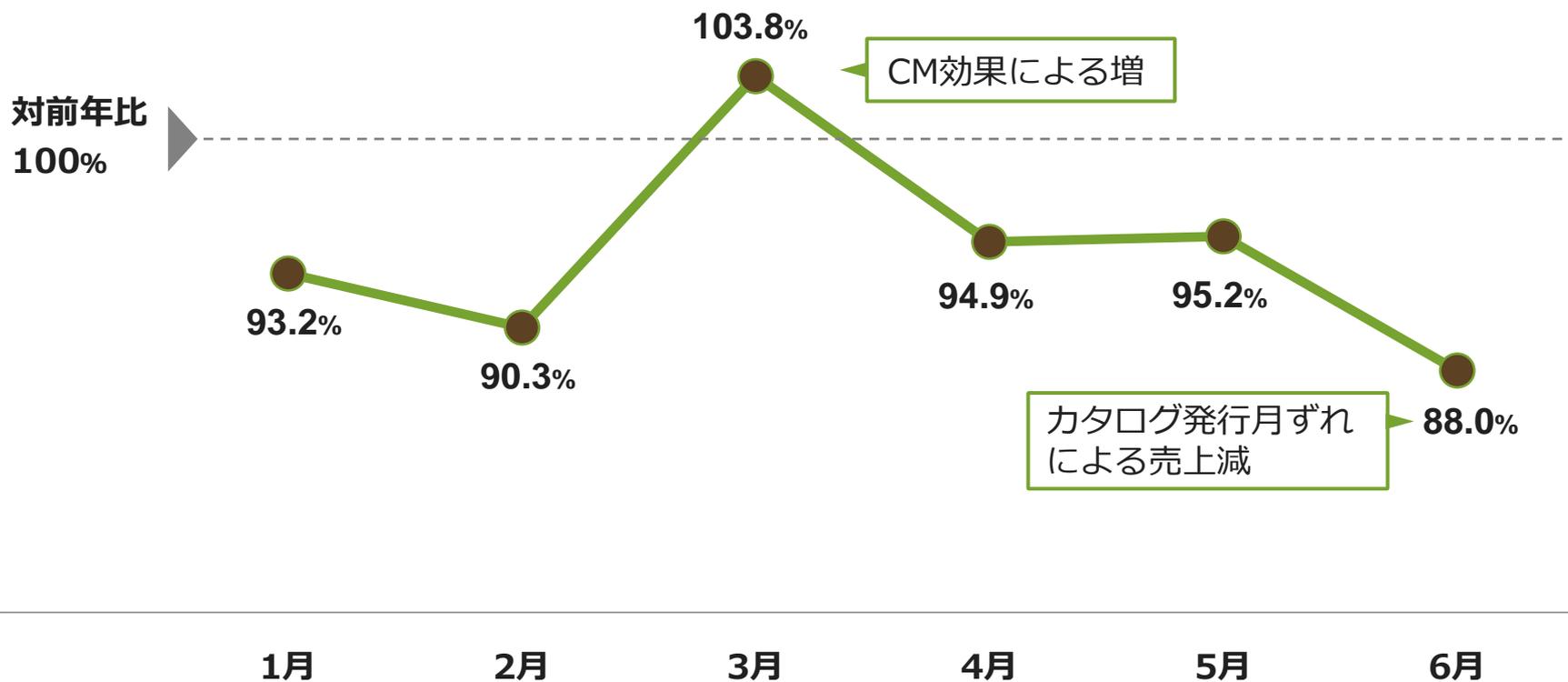
- ◆ 個人消費鈍化による売上不振（特に衣料品）
- ◆ 継続会員数減少による売上減
- ◆ 衣料品を中心とした相対的な商品力の低下による売上減

営業利益

- ◆ 昨年の在庫処分によるバーゲン、処分売上減少に伴う原価率低減
- ◆ 美濃加茂DC稼働に伴う物流コスト削減
- ◆ 販売管理費の削減

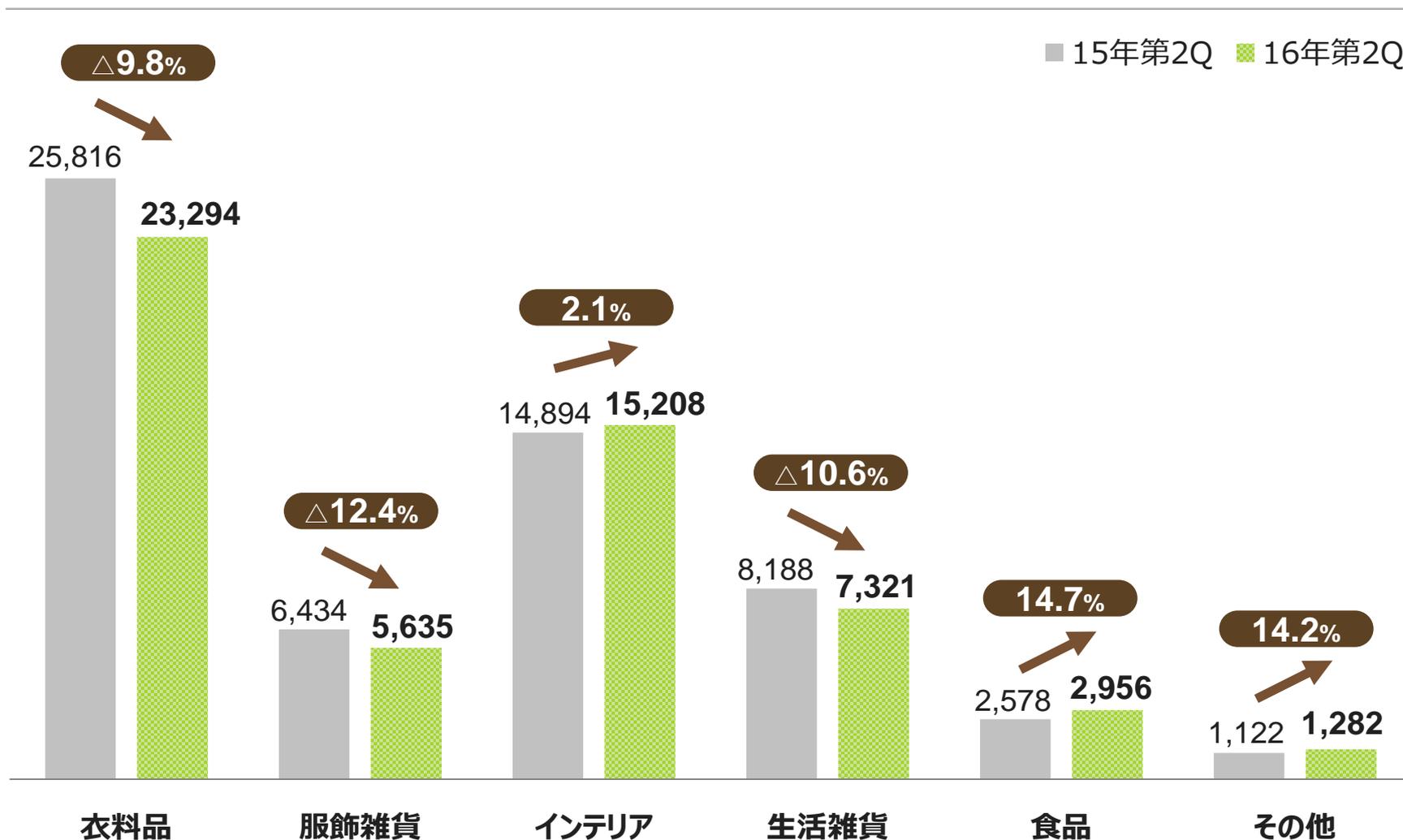
通販事業月次売上高

1～6月 累計94.4%



通販事業のジャンル別売上高（対前年同期比）

（単位：百万円）

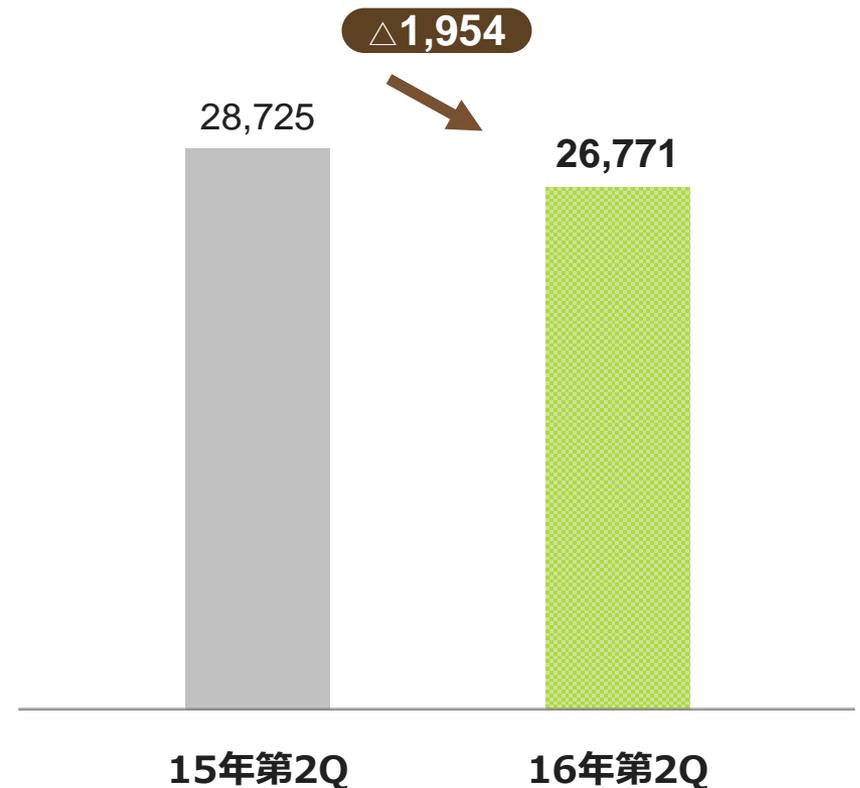
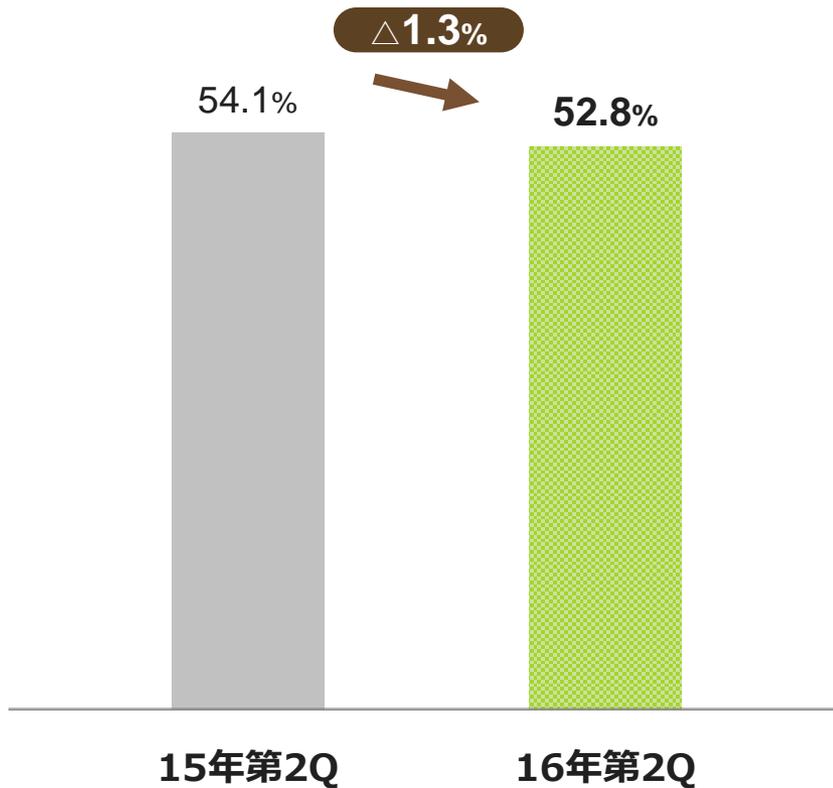


※その他：花き・ギフトカタログ等

売上原価率

販管費

（単位：百万円）



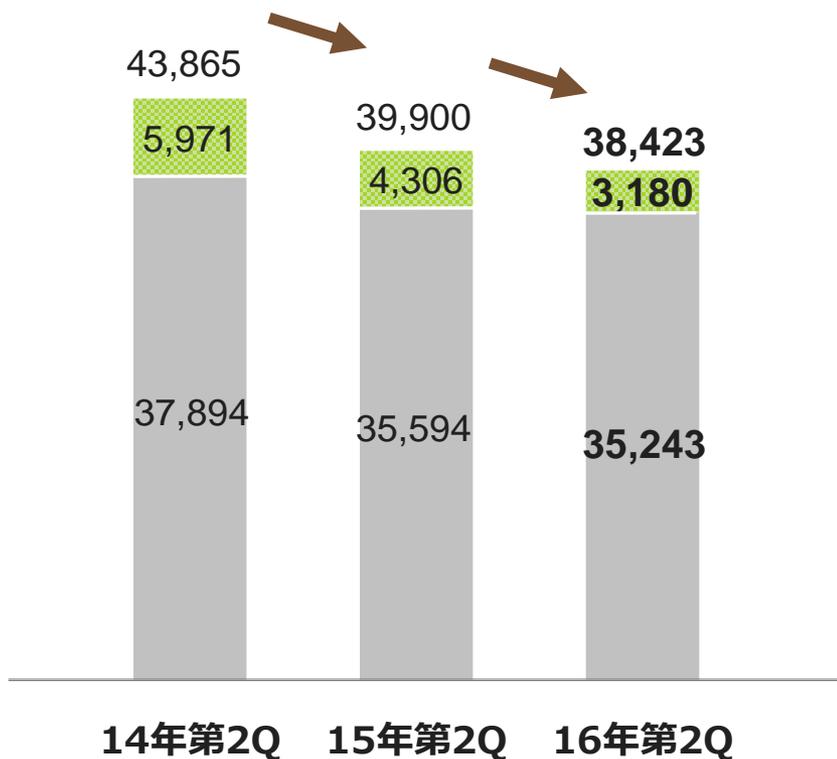
- ◆ バーゲン・処分売上シェア減
- ◆ 商品評価損減

- ◆ 物流費用：美濃加茂DC稼働による物流コスト減
- ◆ 販管費：コスト見直しによる各費用削減

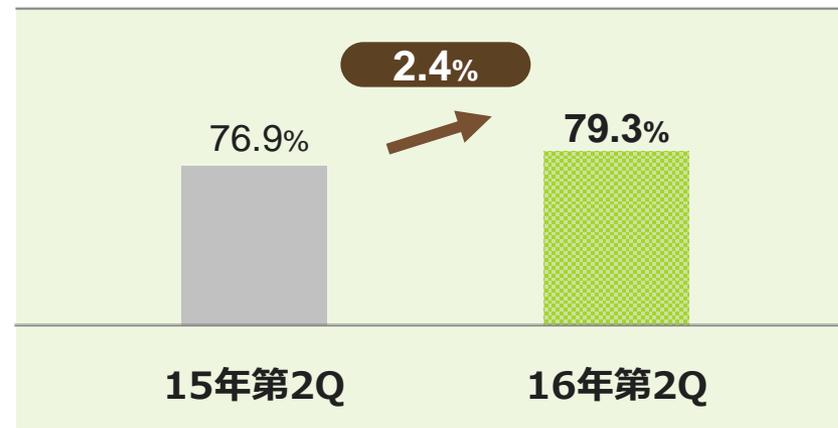
インターネット売上推移 (単位：百万円)

(モバイルを含む)

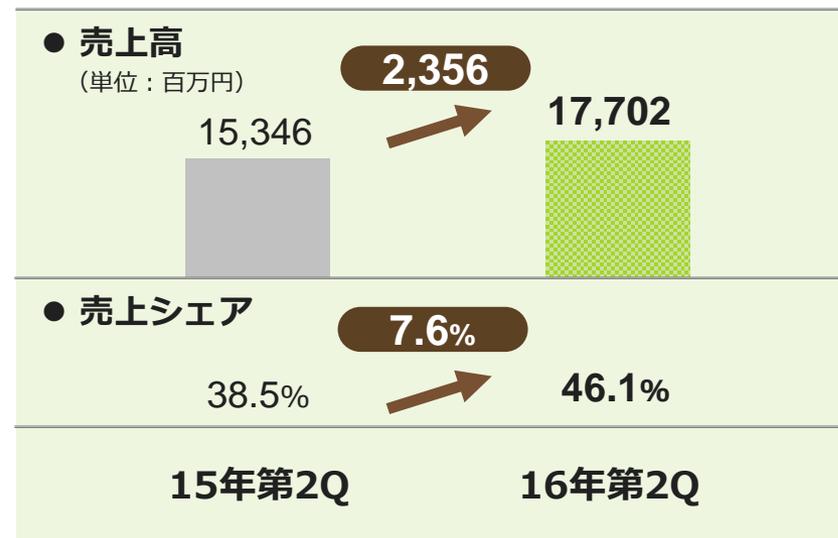
- カタログ経由：カタログ記載の申込品番のネット入力による売上
- 純ネット売上：上記以外のインターネットでの売上



ネット受注件数比率



スマートフォン売上高・売上シェア



ブライダル事業の概況（対前年同期比）

	15年第2Q	16年第2Q	増減	要因
売上高（百万円）	6,685	7,451	766	
● 新店	—	687	687	■ 奈良店（2015年7月） 大阪店（1月） 千葉店（3月）オープン
● 既存店	6,685	6,764	79	
営業利益（百万円）	89	△384	△473	■ 新店舗オープンに伴う 費用増
ゲストハウス数（店舗）	21	23	2	■ 奈良店・大阪店・千葉店 ※大分店譲渡により1店舗減
施行件数（組）	1,722	1,934	212	
平均組単価（万円）	377	365	△12	■ 他店との価格競争による 組単価減と低組単価の 少人数ウェディング増

法人事業の概況（対前年同期比）

（単位：百万円）

	15年第2Q	16年第2Q	増減額	要因
売上高	2,078	2,293	215	
● 業務受託	1,434	1,573	139	■ 既存取引先受託増 及びJFR関連新規受託
● サンプルング	505	574	69	■ 新規取引先増 及び既存取引先受託増
● ノベルティ	115	125	10	
● その他	22	18	△4	
営業利益	188	289	101	

3. 2016年度第2四半期までの計画対比


for Smiles 2018

第2四半期連結決算損益計画対比 (対当初計画比)

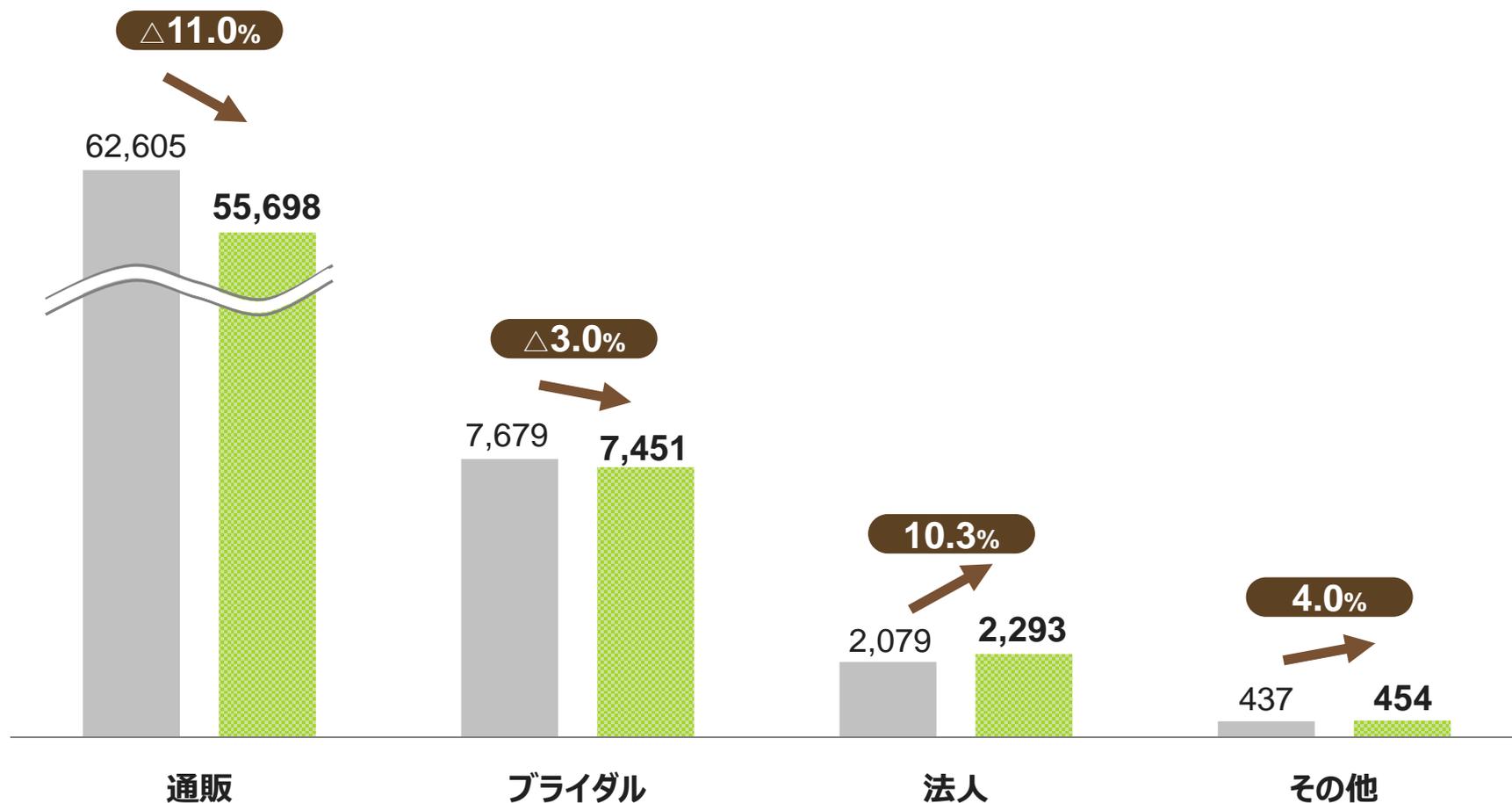
(単位：百万円)

	16年第2Q当初		16年第2Q実績		対当初	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	72,800		65,898		△6,902	△9.5%
売上原価	37,903	52.1%	34,377	52.2%	△3,526	0.1%
売上総利益	34,896	47.9%	31,520	47.8%	△3,376	△0.1%
販管費	34,796	47.8%	31,924	48.4%	△2,872	0.6%
営業利益	100	0.1%	△403	△0.6%	△503	△0.7%
経常利益	650	0.9%	181	0.3%	△469	△0.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	450	0.6%	162	0.2%	△288	△0.4%

連結セグメント別売上高（対当初計画比）

（単位：百万円）

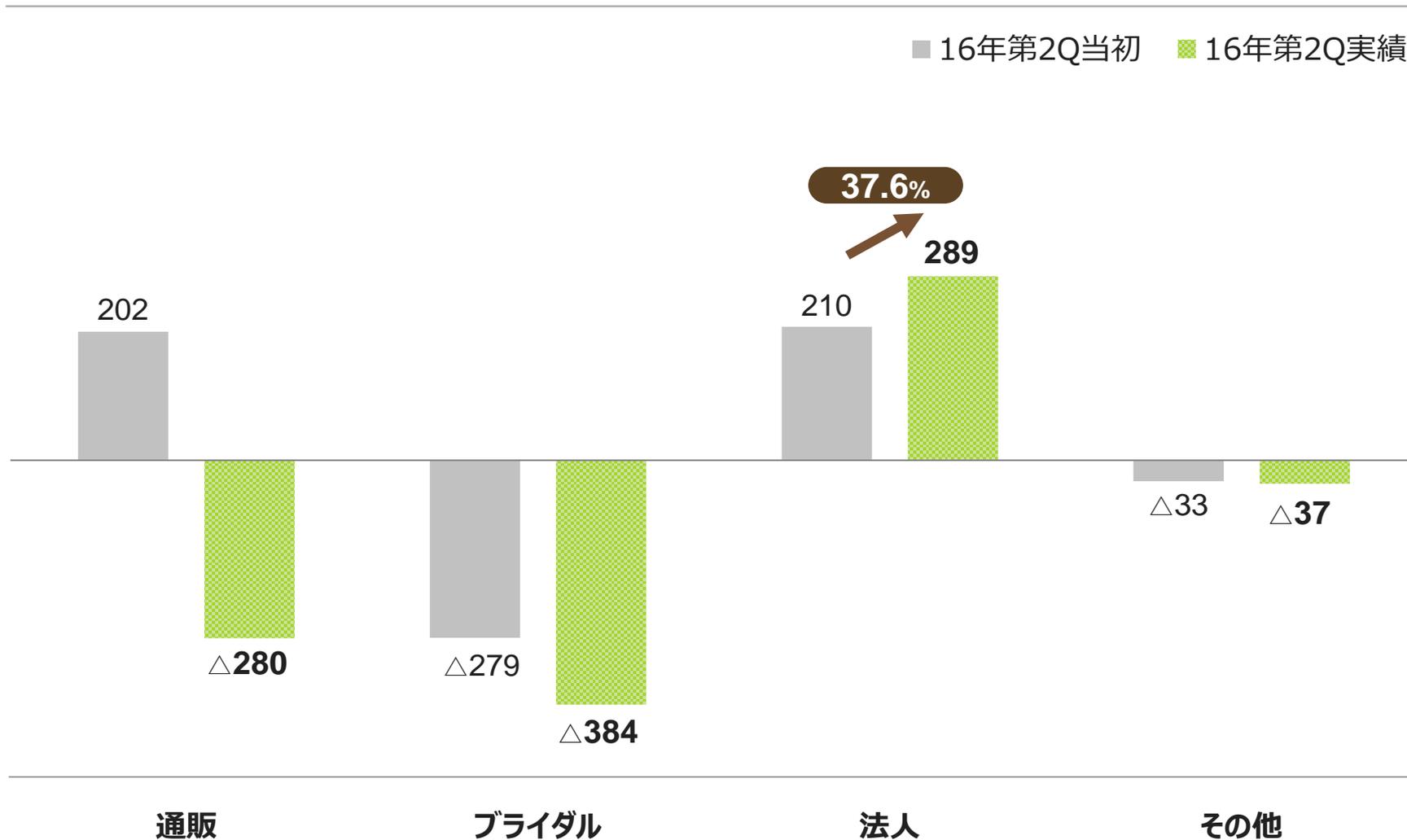
■ 16年第2Q当初 ■ 16年第2Q実績



※その他事業とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

連結セグメント別営業利益（対当初計画比）

（単位：百万円）



※その他事業とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

4. 2016年度連結業績予想について


for Smiles 2018

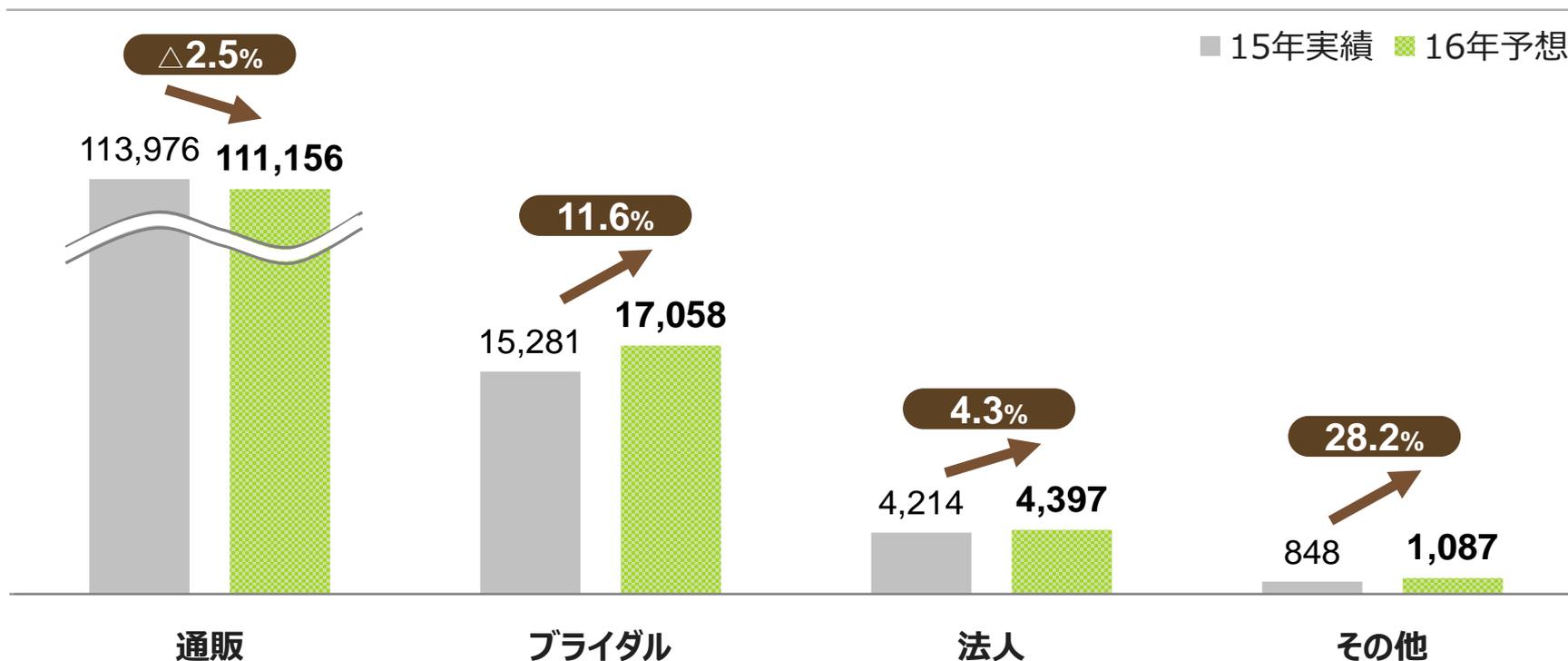
2016年度通期連結業績予想（対前年度比）

（単位：百万円）

	15年実績		16年予想		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	134,321		133,700		△621	△0.5%
売上原価	73,442	54.7%	70,114	52.4%	△3,328	△2.3%
売上総利益	60,879	45.3%	63,585	47.6%	2,706	2.3%
販管費	64,316	47.9%	62,285	46.6%	△2,031	△1.3%
営業利益	△3,437	△2.6%	1,300	1.0%	4,737	3.6%
経常利益	△2,540	△1.9%	1,750	1.3%	4,290	3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△5,307	△4.0%	750	0.6%	6,057	4.6%

2016年度セグメント別売上高予想（対前年度比）

（単位：百万円）

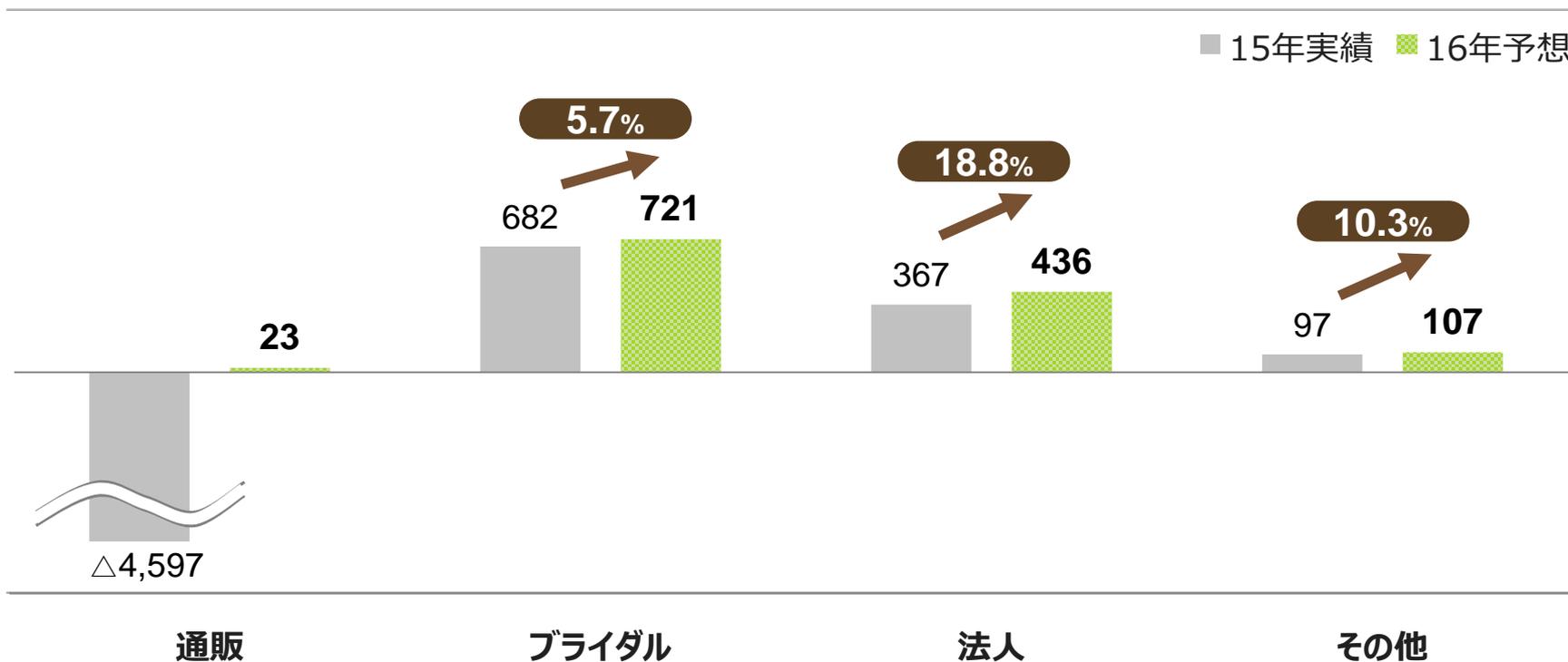


- ◆ 販促施策追加(クーポン、ポイント、WEB施策等)
- ◆ 販路拡大：国内外ECモールへの出店(Amazon等)
- ◆ WEBのみ商品強化、リスティング広告追加
- ◆ ナショナルブランド(NB)商品の拡大
- ◆ ディアーズ・ブレイン新店本格稼働及びプラネットワーク連結による売上増

※その他事業とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

2016年度セグメント別利益予想（対前年度比）

（単位：百万円）



- ◆ 2015年度不良在庫削減によるバーゲン・処分売上減少に伴う原価率低減
- ◆ 美濃加茂DC稼働に伴う物流コスト削減
- ◆ 販管費削減による利益改善

※その他事業とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

5. その他

**innovate**
for Smiles 2018

JFRとの提携及び取組みについて —Kcarat店舗大丸松坂屋の5店舗にオープン ベネビスも8月末から大丸松坂屋9店舗で展開予定

株式会社千趣会とJ.フロント リテイリング株式会社(JFR)は、千趣会オリジナルの婦人ファッションブランド『Kcarat(ケイカラット)』を再構築し、今春から大丸松坂屋百貨店の店舗、千趣会のカタログ、両社のECサイトで販売を開始しました。両社の強みを生かした「オムニファッションブランド※」を一から構築し、取り組みを強化していきます。今後は、自社の店舗やサイトにとどまらず、路面店、外部商業施設、外部ECサイトへの出店も視野に入れ、ブランド力の強化、売上の拡大を図ってまいります。

また、8月末から当社シューズブランド『Benebis(ベネビス)』を大丸9店舗にて販売開始予定です。

※「オムニファッションブランド」とは…商品の企画生産からプロモーション、マーケティング、顧客情報活用などを両社共同で行い、多様化するお客様のニーズや購買スタイルに対応する多層的なブランド。



▶ 大丸店舗での販売風景



▶ 大丸店舗での販売風景

ワタベウェディングとの提携及び取組みについて —ウエディングドレス、アルバム製造事業のマネジメントの 合併会社を香港に設立

株式会社ディアーズ・ブレインと、昨年7月に資本業務提携契約を締結したワタベウェディング株式会社は、両社の共同出資による合併会社「W&D Products, Ltd.」を 2016年3月香港・湾仔に設立しました。

これはウエディングドレス、タキシード、写真アルバム等の製造工場（上海・ベトナム）の運営マネジメント及び国内・海外OEM先への販売が主な事業になります。

他にも相互送客強化など多様な挙式スタイルを実現できる企業へと合同のプロジェクトを進めており、グループシナジーによる事業効率化と新価値創造を推進していきます。



▶ 上海工場



▶ ベトナム工場

保育事業の進捗について

—4月に2園開園し、来年4月には品川区に開園予定

待機児童の解消に向け微力ながら寄与したいと考え、株式会社千趣会チャイルドケアでは2016年にも千葉県、東京都に認可保育園を2園開園し計6園の運営を行っています。来年4月には東京都品川区に7園目となる認可保育園「えがおの森保育園・かつしま」を開園します。

お預かりする子どもたちのみならず、保護者の皆さま、従業員である保育士、近隣にお住まいの皆さまなど、子どもと子育てにかかわるすべての方に笑顔が届けられるよう子育て支援サービスに力を注いでまいります。

震災復興支援

2016年4月に発生した熊本地震に対する被災地支援として、4月22日から6月20日までベルメゾンネットにて義援金募金活動を行いました。

お客様からご支援いただいた総額14,303,361円の内、12,303,361円を日本赤十字社「平成28年熊本地震災害義援金」に、2,000,000円を特定非営利活動法人JEN「熊本地震緊急募金」に寄付させていただきました。

また別途、当社・グループ会社の従業員による義援金5,000,000円を同じく日本赤十字社「平成28年熊本地震災害義援金」に寄付を行い、被害に見舞われた地域に対して、アルファ米や水の支援物資や、当社商品のインナーやショーツ・靴下など約2,100点をお届けいたしました。

「赤谷の森のカスタネットワークショップ」を えがおの森保育園・いのにて開催

6月、千趣会グループの運営する保育園、「えがおの森保育園・いの」(千葉県佐倉市)にて、3～5歳の園児とその保護者約70名が、赤谷の森の木で出来たカスタネットを思い思いにペイントし、楽しく過ごしました。

このイベントはえがおの森グリーン基金が応援する公益財団法人日本自然保護協会と千趣会が赤谷の森(群馬県みなかみ町)の保護プロジェクトを知ってもらうために企画したもので、ワークショップの前には赤谷の森の動物たちや保護活動について紙芝居やプロジェクターで説明し、子供たちが森の大切さに触れる機会になりました。



▶ 支援物資送付



▶ ワークショップ風景

配当予想

当社グループは、経営基盤の強化を図ると共に、株主各位に対しましては、配当性向を考慮し安定的な配当の維持及び業績に応じた適正な利益還元を基本としています。

平成28年12月期の配当につきましては、前回発表予想(平成28年2月4日発表)と変更ありません。第2四半期及び期末ともに4円とさせていただきます予定です。

決算発表日程

- | | |
|--------------|---------------|
| ● 第3四半期決算発表 | 10月28日 (金) |
| ● 2016年度決算発表 | 2017年2月2日 (木) |
| ● 決算説明会 (東京) | 2017年2月3日 (金) |

当決算発表会資料記載内容のうち、将来予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。